

大正区

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第9号

平成 29 年 3 月発行

「ごみ減量市民交流会 in 大阪」 が開催されました。

平成29年2月15日（水）に、大阪駅前第3ビルの大阪産業大学梅田サテライトキャンパスで開催されました。この交流会は、ほぼ毎年この時期に開催され大阪府内各市町村の廃棄物減量等推進員や地域住民、市町村のごみ減量担当者が集まりそれぞれ地域での「ごみの減量・3R」のさまざまな取り組みについて情報交換や意見交換を行うものです。今回は、泉尾東連合から2名の廃棄物減量等推進員が参加されました。



第1部として、兵庫県稲美町の「いなみ環境会議（稲美町環境基本計画推進委員会）によるごみ減量の取り組み」について、また大阪府柏原市の「かしわら市における、リユース促進などの取り組み」について、さらには大阪市住之江区の「地域でのごみ減量への取り組み」について事例発表がありました。「地域でのごみ減量への取り組み」の発表内容の中で、約130世帯のマンションで1つの町会を形成し、再生資源集団回収活動で得た収入で、花の苗を購入しマンション周辺的美観を保ち、ごみの不法投棄を防ぐ取り組み内容が紹介されました。また、公園のごみ箱を撤去し公園愛護会

や地域の老人会などの団体がボランティアで定期的に清掃することで、不法投棄を防ぐ取り組みなど地域の力が発揮されている事例が紹介されました。

第2部は交流会が催され、「ごみの減量・3Rの進め方」などについて「住民主体の活動づくり」「生ごみの減量」「地域でのごみ減量」「子どもの参加・教育」「イベントでのごみゼロ」「行政と市民の協働による2Rの促進」「資源回収」の各テーマで7つの分科会に分かれ、限られた時間の中で参加者同士、活発な意見交換が行われました。



平成28年度 「廃棄物減量等推進員施設見学会」 が開催されました。



平成29年3月10日（金）にパナソニックエコテクノロジーセンター（株）（兵庫県加東市）へ見学に行ってきました。使用済み家電製品（テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機）の解体作業や、解体後の部品や素材が無駄なく分類され再生資源として新たに生まれ変わっていく工程を知ることができ、大変有意義な施設見学会となりました。

大阪市では、ご家庭で眠っている 水銀体温計、水銀血圧計 水銀温度計を回収しています。

水銀体温計には、40Wの蛍光灯管で約170本分、水銀血圧計には、約6,900本分の水銀が使われています。

水銀体温計や水銀血圧計は、現在使っていないものがご家庭で眠っている可能性があります。大阪市では、使われていない製品を回収し、水銀の環境への排出を未然に防ぎます。

対象品目 ▶ 水銀体温計・水銀血圧計・水銀温度計

※電子式のものは対象外です（使用済み小型家電回収ボックスへ）

※事業者からの持込みはできません

水銀体温計（蛍光灯管も回収しています）

- ・西部環境事業センター窓口（大正区小林西1-20-29）
- ・回収ボックス（西区・港区・大正区各区役所等）

水銀血圧計 水銀温度計

- ・西部環境事業センター窓口（大正区小林西1-20-29）

《編集・発行》

大阪市環境局西部環境事業センター
大阪市大正区小林西1-20-29

TEL:06-6552-0901 FAX:06-6552-1130

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

